

笑心の郷 だより

令和元年 12月号

〒707-0421
美作市川上 30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどリーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

どリーむ

ボランティアの方々による三味線や尺八演奏、民謡、笠踊りや歌、手品、ハンドベル、寸劇など盛りだくさんの催しがありました。利用者の皆さんも目を凝らしながら次から次へと催される演技に笑いあり、感動あり、一緒に歌を口ずさんでおられました。あっという間に時間が過ぎ、楽しい一時を過ごされました。

また、たまたま隣の席になった男性の利用者さん方がお知り合いで、何十年かぶりの感動の再会もあり「〇〇さんじゃろ。」と手を取り合って話しかけられ涙されるシーンもありました。若い頃に一緒にお仕事をされていたとの事でした。私達も涙されるお二人を見て嬉しくなり「良かったなあ。」と思い、これからもお元気で過ごして頂けるように支援していきたいと思いました。

11月26日の午後から「花植え」を行いました。寒い冬を越せるパンジーや葉ぼたん、頂き物の水仙の球根を利用者の皆さんと一緒に植えました。皆さん女性の方ばかりでしたので、パンジーの花の色分けもして下さり「こっちの方がええなあ。色を変えようか。」など考えながら配置を決めてプランターに植えて下さいました。葉ぼたんも



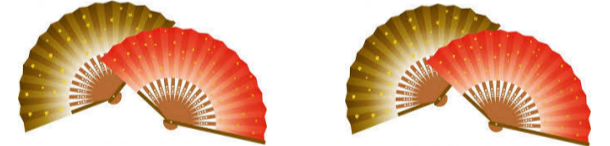
「立派じゃな。」と感激され「お正月が来るなあ。」と季節を感じておられました。「水仙の球根はプランターじゃいけない。」とよくご存じで、花壇の方へ鍬で土を耕し上手に間隔ををあけて植えて下さいました。

どリーむの玄関も華やかになり皆さん満足そうにされていました。



えーる

笑心の郷合同での開催です。ボランティアの方々も来て下さり、民謡、三味線、尺八と普段は見ることのない芸を披露して下さいました。えーるでの出し物は利用者様と一緒に楽しむことができ、リハビリも兼ねるようなものが良いのではと、若い日を思い出していただき、青い山脈、ふるさとの童謡を唄いながらの手指体操。普段は自分から言葉を発する事をされない方も青い山脈を唄い、一生懸命に手指体操をされる姿があり、嬉しく思いました。利用者の皆さんもステージに立たれた気分に参加して頂く事ができました。職員によるハンドベル、気持ちを込め演奏したのですが、利用者の皆さんの大きな歌声に圧倒されたのか、自分の番を忘れる(?)というハプニングもあり「次はもっと練習してきてー」と励ましのお言葉を頂きました。生き生きとされた表情を見る事ができ、職員も嬉しく思いました。



はーと

十二日はマジックや民謡があり、どリーむやえーるの出し物も披露されました。十三日は傘踊りや日本舞踊、歌謡ショーがあり、ハートの出し物も見ていただきました。はーとの出し物は寸劇「遠山の金さん」です。この寸劇は九月の敬老会でも行ったものですが、役者が代わったため、また違った金さんになりました。笠踊りや日本舞踊は華やかで美しく素敵な舞台でした。また歌謡ショーでは懐かしい曲にふれ目頭が熱くなる利用者の方もおられ、大変充実した文化祭となりました。文化祭にご参加して下さいましたボランティアの皆さん、ありがとうございました。



はーとでは毎日午後より頭のレクリエーションと体を使ったレクリエーションと2つのレクを行っています。例えば連想ゲームや記憶力ゲームなど、あまり簡単すぎても難しすぎてもいけません。答えてもらう事に意味があり、他の利用者の皆さんとの会話にも繋がっていきます。また、体を動かすのがついおっくうになりがちなことでも不思議とスリッパ卓球や玉入れなどのレクリエーションになると皆さん真剣な表情で楽しんでいます。時には意味が伝わらず上手い出来ないこともあります。少しでも来て良かった、今日も楽しかったと思っただけのように日々努力していきたいと思えます。



今月の食事

今月のメニューは天ぷらの盛り合わせ献立です。天ぷら盛り合わせ、白菜のしょうが酢和えなどです。皆さん天ぷらの盛り合わせは喜んでもらい、とても美味しかったです。

